

田園都市及び郊外住宅地

四季を通じて自然の恩恵に浴し、家庭的團樂を樂しむ事の出来るのは實に田園生活の特色であります。田園の生活に依つて益々家族の健康を増進し、日々の疲勞を回復して常に充實した精力で業務に従事し得られる愉快は到底彼の終日日光に遠ざかり塵埃の多い空気を呼吸して居る都市生活者の味ひ得られる所ではありません。統計によりますと田園市町村の子供の發育は甚だ良好で死亡率が甚だ少いのであります。大都市に於ける公園や遊歩空地附近も亦一般に疾病の少いことが統計に現はれて居ります。近時世界文明國の何れに於ても田園都市及び郊外住宅地の異常な發達を見るに至つたのは洵に偶然ではありません。吾國に於きましても近來都市の發達住宅の増加と共に郊外が大分發達して參りましたことは洵に喜ぶべき現象であります。之れを歐米國のものに比べますと經營設備其他の點に於て幼稚なばかりでなく尙幾多改善を要する點があるのであります。

一、我邦の郊外生活

本邦新開の郊外住宅地に於ては大小の道路がもと一定の考へもなく出來たものでありますから其のだらしなく不便利な事は實に甚だしいもので怡も迷路を辿るが如き想ひを致します。随つて他人を訪ねるにも非常な困難を感じさせられます。そして市内との交通機關が甚だ不備であるばかりでなく道路が狹隘な爲め車も入らず、路面に鋪裝の

してない爲めに雨天の際は泥濘を湛えて脛を没すると云ふ状況であります。また日用品の買物に便利が悪く、郵便局や醫師の家にも遠く子供の遊戯場もなく、小学校へは一里以上もあると云ふ有様であります。されば上水、下水、電話の便を享け得られる所は甚だ少く、それに警察力の十分及ばぬ爲め甚だ不用心であります。此等の事情の爲め折角發達し始めた郊外の住宅も屢々呪はれることが多くなつたのは洵に痛嘆の至りであります。

二、田園都市及び郊外住宅地。

田園都市及び郊外住宅地は一般都市と等しく文化的施設の恩恵を享くるは勿論密集生活より生ずる各種の弊害を避けて、家庭生活に清新な趣味を導き入れ家族の身神の健康を増し延びては業務上の能率増進に資する爲め施設すべきであります。田園都市は新に獨立的に建設し都市として必要なるすべての機關を具備するもので郊外住宅地は都會の郊外に特に都會に出入する人々の居住の爲め發達したものであります。前者は頗る廣い地積へ住居地域、商業地域、工業地域、公館地域、公園地、農地、森林地を取り、將來多數の人口を包容し得られる都市としての計畫で自然大都市からは遠く離れた土地に設けらるべきものであります。後者は小仕掛のもので比較的大都市に近く隨つて大都市に於ける電氣、瓦斯、水道、其の他の設備と連絡を保つて其の利便を享け、また種々の交通機關に依つて容易く都會に往來し得られるのであります。故に郊外住宅地は一般に大都市に接續して居て之れを大都市の延長とも見ることが出来ます。此等田園都市及郊外住宅地の經營は其の目的及び規模の大小によつて一様には申され

ませんが組合組織もあれば市町營もあり、會社組織もあります。

以下各項に於ては便宜上主として田園都市に就いて述べることに致しましたが、郊外住宅地の施設經營も亦大體之れに準すべきものでありますから、其の重複を避くる爲め特に之れを省略したのであります。

三、土地の選擇。

田園都市を計畫するには第一に交通の便利が得られる土地を選ばなくてはなりません。そして其の土地に於ける周圍の風景の佳いのは甚だ重要なことであります。後日人工的に幾分の風光を添へるにしても其の土地本來の風景の勝れて居る事は頗る有利の條件であります。殊に森林の適當に配置されて居る場所が望ましい。これは單に風景上の關係ばかりでなく、寒風を避け砂塵の飛來に備へ、又火災を防ぐ點からも必要であります。それから又土地が衛生上佳良であるか、佳き飲料水の供給があるか、地味は殖林栽培に適するか、四季及び朝夕の温度の差は甚だしくないか、風の方向及び強さはどうか、濕氣は如何なる程度か、日當りは充分であるか、風土病は如何等の地理的關係並に隣接地との關係を十分調査する必要があります。

四、地域。

田園都市の計畫には土地全體を通じ將來の發達を考慮して地域別の設置が必要であります。若しも之れを怠つて自然の成行に委せると他日建築物や各種の施設が亂雑に入り亂れ適所に適當なるものを配置し互に其の効果を擧ぐるこ

とが出来なくなり、在來の都市のやうに不便不愉快のものと成り、危険非衛生に陥る虞れがあるからであります。住居地域は生活に關係して最も重要なものであります。故に其の土地が衛生的で且つ風光明麗であれば更に宜しい。住居地域の中でも家屋の大小によつて夫れ夫れ小區を作らねばならぬ。例へば獨立住宅の區、二軒長屋の區、長屋の區、職工長屋の區、と云ふが如きであります。尤も斯様な類を別て置くことに對して從來隣接生活の上に於て利便且つ愉快を得られると云ふ説と其の反對に各種類のものを混合して置く方が却つて好いと云ふ説とがあります。また商業地域の中にも住宅が自然に生ずる場合があるのであります。商業地域は都市の中心に設けるものと、住居地域の中に小商業區として散在せしむるものと、また道路に添つて長く設くるものとがあります。工業地域も亦必要の地域であります。其の都市に適當せる工業は其の生産力に依つて土地の繁榮を來し、又職工に於ても其の慰藉の多い境遇の爲め活動能率を増進し、共存共榮の實を擧げることが出来ます。故に近世の進歩した工業家には其の工場附近に労働者の爲めに頗る完備した田園都市を經營するものが少くない。今日各地に田園都市として非常な發達を遂げて居るもの、中にも其の結果に基くのが頗る多いのであります。されば工業地域の施設に就ては特にこの點を考慮するの必要があると考へます。工業地域の位置は運搬上鐵道線路の入り易き土地河川の便あり且つ用水動力等の供給便利なる地を宜しとします。

公館地域は都市の主要部即ち都心を成し、役場、公會堂、郵便局、警察署、消防署、學校、博物館、圖書館等を其の内に網羅すべきであります。また土地の大小に應じ諸方に都心に準ずる若干の小地域を設けて旅館、寺院、協會俱樂部劇場等を適當に配置すべきであります。公園地や遊戯地も亦可なり重要なものであります。住民は休日や日の業務の餘暇には自由に遊樂し得られる様な適當な方法を講じなければならぬ、そして住民全體の休養のために先づ以て大小數種の公園を適當に配置するは勿論尙ほ適當な位置に子供の遊戯地や道路交又點の所々に小公園的廣場を作る事が出来れば甚だ結構であります。此等の設備は悉く住民の慰安と保健に著大の効果を齎すのみならず彼等の活動能率を増進し趣味を向上せしめると同時に青少年に對しても亦共同的運動に依つて團體精神を涵養し禮節を練習する好機會を與へます。また一般住民は此等の場所に集り來つて共同的遊戯を試みる事が出来ます。或る田園都市では此種の空地が各處に七町以内毎に存在して居る様な實例もありません。尤も其の中には公園遊戯地のほか學校の廣庭等が含まれて居る場合もあります。

農業地及び森林地は大きい田園都市の場合には是非無くてならぬもので大田園都市の重要な一部を成して居ります。即ち農場及び森林は各種の必要な農産及び林産を供給した農夫は冬季閑散の際には都市の道路其他に於て勞働作業に従事する事が出来ます。森林地は單に林産の供給に止らず、同時に公園的意義あるものたらしめたい。所謂森林的公園として設備すべきであります。之れは僅かな取扱上の手間で容易く其の目的を達し立派な休養空地

とすることが出来ます。又都市建造物の或種類は是非之れを農業地に設けたいものであります。即ち或る種類の病院療養所、養老院、林間學校、上水池、下水處分所等であります。大小の田園都市將來の發達の爲めには如上の地帯の取捨及び配合には充分の考慮を要する次第であります。

五、道路。

我國の郊外住宅地が割合に不便で不愉快なのは其の道路計畫が最初に忘れて居たのが主な原因であります。道路の附け方は地區の種類、土地の高低、交通、方位、風向、風致等の諸點を考慮して適當に之れを定めなければなりません。古來から行はれて居る道路の附け方には種々の方式がありますが、格子型と云つて眞直な道路を縦横に設けるのがあります。此の型は平地に適し、交通地割上便利で且つ道路構築上にも一般に經濟的な方式であります。但し道路に彎曲がないので路を行く間の變化に乏しく趣味の少ない缺點があります。住居地域では此の型に曲線を加へて交通上の利便と景觀上の變化とを求めた例もあります。

放射型は大小の中心地又は廣場を種々の方向の大小の道路で連結し其の間に小道路を配置したものであります。自然型は天然の風景其の儘の様な形を保ち常に彎曲して自由自在な手法が取られて居ります。此の方式は土地に高低があれば却て面白く利用されまた土砂の切り取りなども割合經濟的に行はれる長處を有つて居ります。そして道路を歩みつゝ變化のある家並み街路樹等を次第次第に眺めて深く面白味を覺へる事が出来道路其れ自身が所謂庭園化

される譯であります。随つてこの方式は住居地域に最も適當するものとして普く用ひられます。

以上の様な種々の型が有りますが之れ等は單獨に用ゆることもあり、また種々組合せて計畫されることもありま

す。道路の幅員は大體歩道は一人に就き二尺、車道は自動車等には一臺に就き八尺、電車一臺に就き十尺の割合で設計されます。故に若し街路の中央に電車が往復し其の左右の車道に車が同時に二臺並んで通行する事が出来歩道には同時に四人並んで通れる様にするならば先づ幹線道路の幅員として六十八尺の幅を要しますが此の他に街路樹を植ゑ、また芝生の帯を作つて道路を庭園化する爲めに尙ほ幾分幅を廣くする必要があります。以上は幹線道路に就てであります。その外に大小の補助道路を設けなければなりません。其の最小幅でも九尺を下つてはなりません。道路には街路樹、芝生帯の他に街燈、町名標其他必要な設備を施し尙ほ地下には上下水、電氣、瓦斯等の設備を整然と埋設しなければなりません。住居地域の道路は各個人の庭の擴張とも考へ、また公園の延長とも見做す必要がありますから特に注意して設計すべきであります。又大小の廣場に對しても之れと同様に考ふる必要があります。

次に路面の構造即ち舗装工事に關し一言せなければなりません。舗装工事設計にして若しも宜しきを得なかつたらば田園都市計畫規模の大小に拘らず、工事竣工の曉、交通能率、美觀、其他經營地に對する一般的價値を減殺すること多大なばかりでなく其維持補修に意外の手續を要し却つて不經濟となります。從來我國に於ては一般に道路

に意を用ひず、經費不足を名として里道には何等の加工をなさず縣道國道でさへ僅に敷砂利一重でそれが當然の處置として認められて居りました。随て人馬車輛殊に自動車の通行には非常な困難を感じることは何人も親しく経験するところであり、田園都市、郊外住宅地の計畫の如きは我國に於ては全然理想的な新施設でありますから其の路面の舗装工事は従来よりも一歩進んだ工法を施すべきこと勿論であります。舗装の設計は車道に在つてはマカダム式を標準とし歩道にはコンクリート敷きが適當であります。マカダム式には種々の形式があるけれども大體割栗石と砂利の二層であります。そして各層共ローラーで敷き固め最上層に「にがり」重油等を撒布し砂塵防止法を施すのでありますが、今日では膠着用材料に種々の工夫を凝しアスファルトマカダム、タールマカダム等種々のものを用ひます。また、層の厚さにも色々の仕様があり其適用は地盤の硬軟、交通の繁閑等種々の事情により相違すべきもので斯道の専門技術家に依頼し適當の規格を定め施行するがよいと思ひます。然しながらマカダム式も使用し得ざるが如き事情のもとに道路を築造するには已むを得ず砂利道路の程度としローラーを以て壓縮し相當の防塵法を施すことを忘れてはなりません。そして地盤上に單に砂利を撒布する事を以て能事終れりとする如き従来執り來つた姑息の工法は理想的田園都市の經營に於ては絶對的に避くべきであります。歩道の舗装は前にコンクリートが適當と申しましたが之れは地盤を充分壓縮した上にコンクリートを打ち均しセメントにて上塗を施すのであります。

六、住宅の敷地割。

田園都市及び郊外住宅地は動もすると漸次繁榮になるに従つて過度に家屋が密集し、人口が稠密して衛生、保安を害し美觀を損するに至る虞がありますから豫め此等の點を考慮せねばなりません。

一般住宅地地割の標準としては一戸當りの敷地百坪を下らず間口に比し奥行の深いのが好都合であります。本來家屋の前後及び後庭には何れも相當面積の園藝的設備を施す事の出来る餘裕を残して置くべきであります。然しながら奥行を餘り深くするときは往々敷地利用上不利の點が生じます。我國從來の家屋に於ては其の四周に無意味な空地を餘して置くが如き構をなすものがありますが、一般中流向住宅の構へとしては家屋の前後に稍々奥深い庭を設けることが庭園としての利用率多く、中流以下の小住宅にては同じ道路に面して多くの敷地を取り得る便があります。此の場合道路に面する欄圍は三四尺止りの成るべく低いものにし、生垣又は清楚なる木竹の欄とし街路の美觀を増すことに努めたい。

七、建物。

田園都市及郊外住宅地に建造すべき建物の内住宅に就ては「住宅の間取及び設備の改善」其他で説かれて居りますから、こゝでは述べませんが公共用建物、商店、工場等の如きは其の種類及び配置等田園都市及び郊外住宅地に相當なる程度のものであることを忘れてはなりません。そして個々の建築物の様式構造、材料並に防災、衛生美觀其

一九八
他内部の設備等に就いても亦充分の考慮を費さねばなりません。尙總ての建築物間に共同的に施設し得る設備は出来る限り之れを一纏めにし各個人では到底爲し得ざる様な設備までもする様にして便利と經濟とを計らなければなりません。

八、共同施設。

田園都市及び郊外住宅地の經營に必要な土地の選擇、各地區の設定その他に就いては以上各項に於て述べた通りであります。併しながら上記の要項を充實したのみでは田園都市なり郊外住宅地なりの一部外面的の設備が出来らなからず、併しながら申す譯には參りません。尙其の外に上下水道、汚物並に塵芥の所置の如き衛生的設備、電氣、瓦斯の供給、電話、消火栓、非常報知機の如く多くの科學的施設を要するのであります。前者を機械的設備と唱ふるならば後者は有機的施設と言ふべきであります。斯の有機的施設は之れを各箇單獨に行ふこととすれば甚だの率に乏しく貧弱不完全のものとなることを免かれなければなり得ず、不經濟となり結局實行不可能となり得ます。故に之れは是非とも共同的に施行すべきこと申すまでもありません。そして此等共同施設の設計並に施工は夫れの専門技術家の手を借りることが必要で且つ或種の設備を偏重し甲に厚く乙に薄いと云ふ様な弊に陥らないで各部の均齊を得全體の統一を保たなければなりません。例へば上水を設けて下水を缺くが如き或は下水にしても雨水の排水に重きを置いて汚水の處分を閑却するが如き事があつてはなりません。此の如きは人體に喩ふれば動脈かあ

つて靜脈を缺くが如きであります。本邦に於ては從來上水道は在つても下水道のない都市が甚だ多いから上下兩水道の併置が不必要である様に解するものがあるかも知れませんが斯の如きは非常な誤解でありますから至急改善の必要があります。殊に田園都市及び郊外住宅地の如く思想的區域の經營に於ては最初から兩者は是非併置しなければなりません。

共同的施設は各専門家の手によつて特殊の工事を行ふべきものでありますから其の詳細を述べることは此所には之れを省き一般常識として我々が識つて置かなければならぬ二三の要點のみを掲ぐることにいたします。

一、下水道の設備は單に雨水の排泄に用ひるばかりでなく、炊事場及び湯殿より排出する汚水、兩便所の汚物等一切の非衛生的排泄物を收容すべきものでありますから之れを暗渠式にして地下に埋設するのが至當であります。尤も下水設備には分流式即ち雨水と汚水とを別々に排除する方法もあつて例へば庭園、路面の排水の如きは之れを開渠に依らしむることも出来ませんが落葉の堆積、投げ込まれた塵芥などの故障に依つて汚水の疎通を妨ぐる不都合がありますから之れは單に一小區域に對する便法に止むべきもので一般的には雨水、汚水合流の暗渠式を實行するのが至當であります。

二、汚水は各戸からの枝管が漸次大形の枝管に集り遂に一本乃至數本の主管に集注する様になつて居ります。此の集められた汚水の衛生的處分法としては種々の理化學的裝置があります。また地理的情況に依つては適當な處置を

施した後河川に放流する方法もあります。故に土地の事情に應じて何れか合理的の處分をなすべきであります。三、飲料水及び消火用の上水を得るためには附近の河川、沼湖を水源にして引水するのが普通でありますけれども、土地の状況に依り鑿井から揚水して各所に分配する方法もあります。また大都市附近の地域に於ては其上水より分給を受くる便法をも講ずる事が出来ます。

四、電線の敷設は従来は照明用を主として居りましたが今日では動力は勿論炊事、煖房、醫療等頗る廣範圍に互つて利用が試みられる様になつたのであるから單に照明用に止まらず動力及び熱用に對し充分なる供給をなし得る様に設備することが必要であります。瓦斯も炊事熱用として經濟的であり、且つ電氣諸装置の豫備装置として必要でありますから其の要求に應ぜられる様に敷設すべきであります。

五、電燈電話等の諸線は成るべく地下線として道路下に埋設することにした、それは架空線は街路の美觀を損傷すること著しく且つ火災及び地震に對しても不利且つ危険の場合が多いからであります。尙事情已むを得ざる場合は主要道路に沿ふ幹線を地下線とし其の他を架空線とする折衷式を採用することに致したいものであります。

六、塵芥の處分は衛生的見地から見て頗る重大であります。各戸に備へ附ける塵芥箱は耐水材料を使用し漏水の防止と防蟻の装置とを完全にしなければなりません。各戸の溜芥は成るべく迅速に之を排除することに力め、有蓋車、で運搬し一定の場所に集めて焼却するのがよろしい。

七、地下の埋設物は路面下に整然と配置すべきで然かも地上の各種工事の進行に伴ひ支障なく同時に竣工される様にしなければなりません。

九、組織。

田園都市及び郊外住宅地の經營は從來述べ來つた如き有形的施設のみを以て満足すべきでない、更に自治共済の精神を以て内容の改善を圖らなければなりません。即ち之れに依つて文化生活の普及、隣保の親善、各個人の能率増進、都市集中熱の緩和等が期せられ、尙ほ此の他にも住居の改良、日用品の經濟的供給、衛生状態の進歩、美的趣味の向上、利便の増進等協同的に施設すべき幾多の事項があります。故に田園都市及び郊外住宅地の經營に於きましては各種の有形的設備が出来上つた後、更に一定の組織を有する自治機關を設くる必要が起つて参ります。即ち町會、道路公園其の他の保存會、購買組合、信託組合、相互保險部、救濟事業部、運動獎勵部の如きものであります。そしてまた土地規約、建築規約、交通規約、衛生規約其他公共的諸規約等を設けることも必要であります。

大正十三年四月一日印
大正十三年四月四日發行

【定價金壹圓】

不許
複製

編輯兼發行者

東京市本郷區御茶の水東京博物館内
財團法人 生活改善同盟會

代表者 棚橋源太郎

東京市小石川區久堅町百八番地株式會社博文館印刷所

印刷者 伊崎開治

發行所 東京市本郷區御茶の水東京博物館内
財團法人 生活改善同盟會

電話小石川三、二〇一〇番
電話東京三五三九八番



507
167

終